

天王寺区役所が推進する 5つの重点施策

■人材育成

日本一の文教「都市」をめざした人材育成

予算額 **2,689万円**

〈主な事業〉

●天王寺区子育てスタート応援事業 **1,273万円**

平成26年4月1日以降に誕生し、天王寺区で3ヶ月健診を受診する子どもを持つ家庭を対象に、乳幼児期から子どもの体験・教育の機会等を提供するサービス（スイミング、リトミック等の親子参加型講座、託児サービス、産後育児支援等）や任意予防接種（インフルエンザ、おたふくかぜ）に利用できる「子育てスタート応援券」（クーポン券10,000円分、2歳の誕生日まで有効）を交付します。



▲子育てスタート応援券

▲ガイドブック

●グローバル人材育成事業 **300万円**

意欲的に海外に挑戦し活躍できる人材を育成するため、中学生を対象に実践的な英対話力を向上させるための英語ディベート（討論）スクールを開催し、様々なコミュニケーションの場面に対応できる能力を強化します。また、小学生を対象に英対話力向上の素地を養う英語体験学習を実施します。



●天王寺区子育て情報アプリ「ぎゅっと!」事業 **146万円**

子育てに忙しい養育者が、いつでもどこでも手軽に情報を選んで知ることができるよう、利用者のニーズを踏まえて開発し、無料配信しているスマートフォンアプリ「ぎゅっと!」。検索機能を充実するなど、更なる機能強化を図ります。



■地域福祉

お年寄り一人ひとりの命を守りぬく地域福祉

予算額 **2,180万円**

〈主な事業〉

●独居高齢者等見守りサポーター事業 **585万円**

地域住民などを中心としたボランティアが、75歳以上の独居高齢者や高齢者のみの世帯（介護保険サービス利用者を除く）を訪問し、医療・介護等の課題の早期発見・早期対応を図ります。

↓ 付加して展開

●地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業 **1,377万円**

区シティ・マネージャー
自由経費予算

支援が必要な高齢者、障がい者などの要援護者に地域への個人情報の提供について同意確認を行い、同意のあった方を地域の見守り活動につなげます。さらに、福祉専門職による孤立死リスクの高い要援護者の訪問や、認知症高齢者の徘徊に対する取組みを一体的に行い、地域における平時の見守りと災害時の避難支援への備えを強化します。



▲見守りサポーターによる見守りの様子